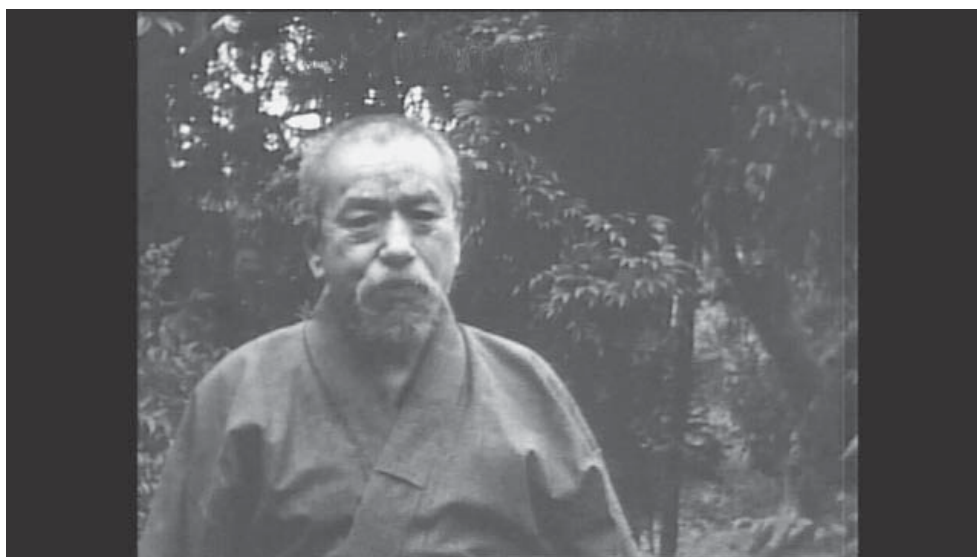


自筆資料に見る南方熊楠…………… 18

南方熊楠映像 (昭和 10 年 5 月 18 日、野村益三撮影の映画から)

文／田村 義也 (成城大学非常勤講師)



この写真は、1935(昭和10)年に野村益三(1875-1959)が撮影した映画のひとコマである。

野村益三子爵は、明治維新の元勳のひとり野村靖の長男で、襲爵後貴族院議員(1911-1946)をつとめるほか、帝国水産会会長、南洋水産会会長などを歴任した人物で、水産講習所では岡本清造の上司だったという(中瀬喜陽『岡本清造』『南方熊楠を知る事典』)。野村は柳田国男(1875-1962)と同年生まれだが、野村の妹初子が柳田の弟松岡静雄の夫人となっているので、二人は義理の兄弟にあたる。

野村は、映画撮影の趣味が深く、水産関係の公務で各地を訪問した際に撮影した映像を編集した、紀行映画の制作をしていた(1935年には、パンフレット『映画礼賛』を刊行している)。

多数におよぶこれら映画フィルム(おそらく16ミリ)は、1980年代頃に野村家よりNHKへ寄贈され、現在はデジタル映像として保管されている。昨年秋になって、そのうち「熊野路」と題された和歌山紀行フィルム(約15分)のなかに、南方熊楠の立ち姿が23秒間だけ映っていることが、NHK和歌山支局で確認された。

映画は、和歌山県の名所各地を、文字のみのタイトルで示したのち、映像で紹介するという構成になっており、紀北では和歌浦や和歌山城(被災消失の前の姿)、紀南では白良浜と田辺から中辺路を辿って那智や瀬川へ至る旅路を紹介するものだが、そのうち口熊野田辺の節では、「この国第三の都 名高きものに、扇の松原、神島、白浜温泉、白良々の浜、円月島、崎の湯、千畳敷、臨海研究所、而して又南方熊楠翁あり」というタイトルに続いて、紀南各所のひとつとして熊楠の胸像映像が紹介されていた。

南方は、昭和10年5月18日(新暦での熊楠の誕生日にあ

たる)の日記に野村の来訪を記しており、映像の撮影もこの日午後のことと思われる。

この映像について、本号では顕彰会協力研究者各氏よりご寄稿をいただいておりますので、ご高覧下さい。本号表紙では、「自筆資料」ではありませんが、これに準じるものとして、新たに出現した昭和10年の南方熊楠の容貌を紹介させていただきます。

この映像の調査については、資料原所蔵者の野村親玄氏、およびNHK和歌山放送局の木村達也氏、嶋田智氏のご高配をいただきました。ありがとうございました。

CONTENTS

第26回南方熊楠賞 受賞者決まる	…2
第32回 熊楠をもっと知ろう! 講演会	…3
第32回 熊楠をもっと知ろう! 講演会	土永知子 …8
第32回 熊楠をもっと知ろう! 講演会	吉松敏隆 …11
第32回 熊楠をもっと知ろう! 講演会	岩野公美 …14
追悼・水木しげる先生	郷間秀夫、一條宣好、伊藤慎吾、志村真幸 …16
追悼・水木しげる先生	池田宏、長瀬雅春、柳澤直子 …21
第1回 南方熊楠研究会 研究発表	松下恵子 …25
第1回 南方熊楠研究会 研究発表	雲藤等 …30
小澤正太郎 熊楠のアンダーバー時代の友人	矢野倫子 …36
白井光太郎と南方熊楠書簡について	郷間秀夫 …42
野村益三撮影「熊野路」と南方熊楠映像	安田忠典、土永知子 …46
南方熊楠蔵書「写本『西説観象経』」について	郷間秀夫 …51
書簡の杜(十四)	岸本昌也 …52
海辺のクマガス 番外編	安田忠典 …54
「熊楠」生物覚え書 ㊹	土永知子 …56
平成28年度 開館カレンダー	…57